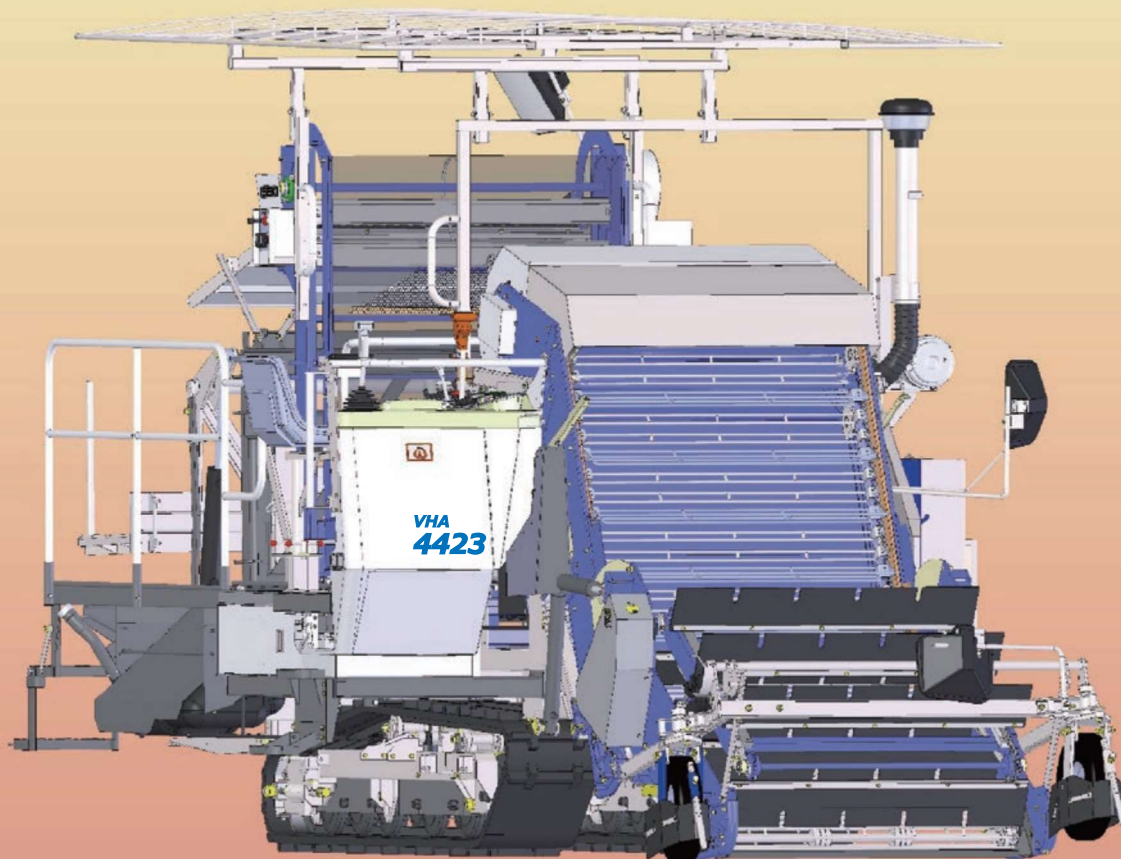


## オニオンハーベスタ

# VHA4423

コンパクト設計による使いやすさ

環境にも配慮した新型ハーベスタ！



※「日除け」はオプションになります。

玉ねぎ機械化一貫体系の品揃えは **ISEKI** だけ！

玉ねぎ農家のご要望にお応えします！

### 国内排出ガス4次規制対応エンジン搭載

「余裕の作業」をコンセプトに、排気量を従来エンジンに対し約 10%上げた大排気量 42.1PS コモンレールターボエンジンを搭載しました。大排気量化により従来機に対して低速トルクを約 5%向上させていますので、高負荷時にも粘り強い作業性能を発揮します。

#### エンジンスペック

水冷 3 気筒 / 1,826cc / 42.1PS  
コモンレールターボ  
ディーゼルエンジン

#### 排ガス浄化装置

DOC+DPF、EGR 併用



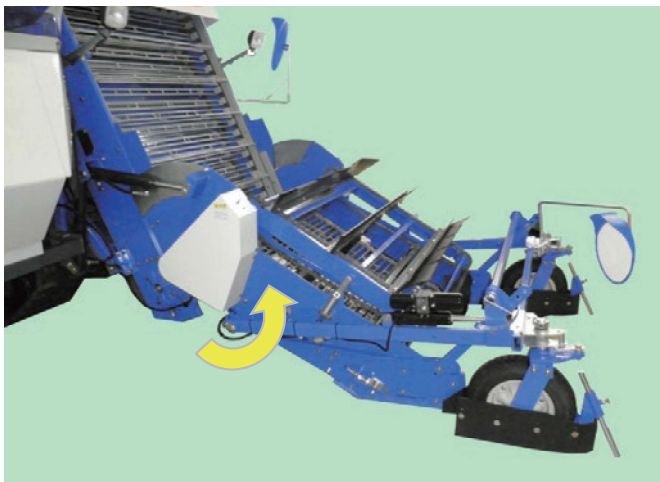
### I Q アクセル & 大容量燃料タンク

作業シーン(暖気・走行・作業・停車等)に応じて、エンジン回転を自動的にセットします。アクセル操作は一切不要なので、快適な作業が行え、作業をしていない時はエンジン回転を抑えるので、より低燃費に作業が行えます。



燃料タンクは従来機よりも容量をアップさせた 55 L 大容量燃料タンクを採用し、I Q アクセルとの効果により、長時間作業においても燃料補給の回数が減少しました。

## 軟弱地に強い 回動式 第1コンベア



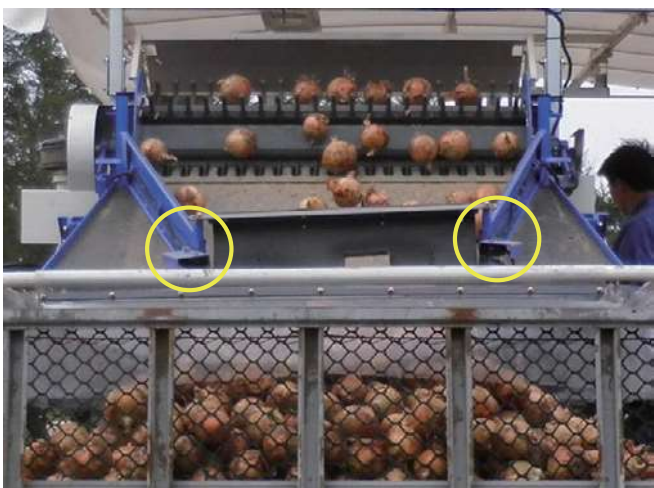
軟弱地に強い 回動式第1コンベアを採用。  
第2コンベアは作業時本体に固定するため拾上げ部の接地荷重は第1コンベアの荷重のみ、軟弱地でも安定した作業が可能です。

## 直掘りに対応したナロートレッド



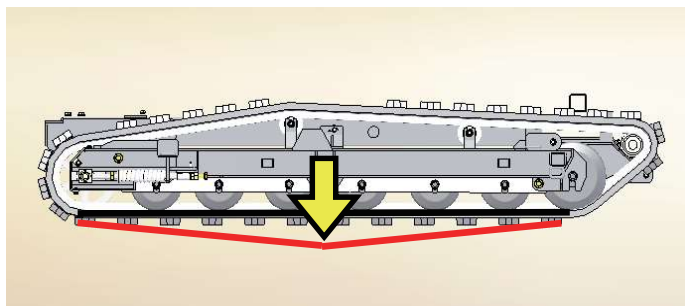
クローラ外幅が1390mmと狭く、第1コンベアと中心が同じため、何処からでも直掘り作業が可能です。

## コンテナ自動チルト機構



玉ねぎの量をセンサーが感知し自動でコンテナが下がります。  
設定した量になりますとブザーが鳴り、満杯を知らせます。

## クローラ自動上昇機能（旋回補助装置）



左右旋回時・バック時にクローラ中央部が自動で下がり接地面が舟形になるため接地面積が少なくなるため、スムーズな旋回・走行が可能です。

### ■主要諸元

名 称		オニオンハーベスタ	
型 式		VHA4423	
区 分		H	HL
機体寸法	全 長 (mm)	7100 (輸送時: 6610)	
	全 幅 (mm)	2640 (輸送時: 2540)	
	全 高 (mm)	3070 (輸送時: 2440)	
	重 量 (kg)	4191	4241
エンジン	形 式 名	E3FH-TDEA	
	総 排 気 量 (L(cc))	1.826(1826)	
	出力 / 回 転 速 度 (kw {Ps} / rpm)	31.0 {42.1} / 2600	
	燃 料 タ ン ク 容 量 (L)	55	
走行部	幅 X 接地長 (mm)	350 X 2150	
	クローラ 中心 距離 (mm)	1040	
	旋 回 方 式	船形旋回装置付き	
	変 速 方 式	油圧モータ式 (HST)	
	変 速 段 数	副変速: 前進3段、後進3段	
拾上げ部	走 行 速 度 (m/s)	作業低0~0.8 / 作業高0~1.38 / 高速0~2.34	
	掘 上 幅 (mm)	1200	
	掘 上 方 式	全面掘り	
カッピング部	かきあげ装置	かきあげ羽根方式	
	駆 動 方 式	油圧モータ	
	方式 / ユニット数	スパイラル/8組	
	石 噛 み 自 動 逆 転	標準装備	
	前後傾斜装置 (ピッチング)	油圧式	
収納部	左右傾斜装置 (ローリング)	電動油圧式	
	ファイナルコンベア幅	1070	
	コンテナ均平装置	ホッパー振り分け装置	
	積 載 コ ン テ ナ (kg)	1200	
	チルト装置	油圧自動降下※赤外線センサ	
その他	リフト部仕様	標準リフト	ハイリフト
	リフト装置	油圧式	
	I Q アクセル	標準装備	
	拾上げ逆転装置	標準装備	
	作業用ミラー	標準装備	
オペレーターシート	標準装備		
日 除 け	OPT		

※この主要諸元は改良のため予告なく変更することがあります。  
また掲載の写真は商品と異なる場合があります。

### +

- 安全は私たちの願いです。**
- 製品のお取扱いに当っては製品に添付されている「取扱説明書」をご熟読のうえ、安全に注意してご使用ください。
  - ヘルメットは必ず着用し、作業に適した服装で安全確保を心掛けましょう。
  - 事故や故障を未然に防ぐため、点検整備を必ず行ってください。
  - 無理な運転は商品の寿命を縮め、事故や故障の原因となることがあります。

株式会社 **ISEKI Japan**  
北海道カンパニー

岩見沢市東町2条7丁目 1004 番地 1  
<http://www.iseki-hokkaido.co.jp>

